

平成 28 年 10 月 28 日  
株式会社アオスフィールド  
株式会社ゲットワークス

## アオスフィールドとゲットワークス、

### 湯沢町に再エネ活用のデータセンターを新設

～ 世界初！雪冷熱・河川水（用水）・外気活用の省エネ型コンテナデータセンター ～

「湯沢 IT コンテナフィールド」（2017 年 4 月竣工予定）

株式会社アオスフィールド（本社：新潟県新潟市、代表取締役 佐藤 文則 以下、アオス社）と株式会社ゲットワークス（本社：埼玉県さいたま市、代表取締役 天野 純、以下、ゲット社）は、新潟県南魚沼郡湯沢町（以下、湯沢町）に湯沢町初となるデータセンター（以下、DC）「湯沢 IT コンテナフィールド（以下、本 DC）」を新設いたします。



湯沢 IT コンテナフィールドイメージ

本 DC は湯沢町のご支援・ご協力のもと、町有地に建設するものです。湯沢町との土地賃借の借主および施工はアオス社、コンテナ DC をゲット社が構築し、両社にて運用を行ってまいります。DC の冷房に再生可能エネルギーを 100%活用することによって DC 空調の消費電力・CO2 の大幅な削減を実現し、省エネ型 DC を運用いたします。再生可能エネルギーには豪雪地帯である湯沢町の雪と河川水（用水）と冷涼な外気を組み合わせ活用することで、年間を通じて DC の冷熱を発生させることにより DC 空調の電気代を通常と比べ 90%以上削減いたします。

スケジュールとしては今シーズンの雪を貯雪して来年夏場に使用するため、第一期工事は 11 月に着工し貯雪は簡易的なスノーシートで保管し、コンテナ DC を 1～2 台設置して 2017 年 4 月の竣工を予定しております。その後、2017 年 6 月から 11 月まで第二期工事を行い、貯雪設備として雪室を建設しコンテナ DC を最大 5 台まで増設いたします。2019 年までに全体でコンテナ DC10 台の設置を目指します。

本 DC は災害対策として DC の地方分散への需要に応え、地元資源(雪・水・外気)を活用した地方創生事業として湯沢町をはじめ全国各地へ展開いたします。ゲット社のコンテナ DC は最短 3 ヶ月で設置が可能で、わずか数ヶ月で地方に DC、クラウド拠点を実現し新事業を地元にもたらすことが可能です。今後多くの DC、クラウド事業者様をはじめ事業パートナー様を幅広く募集し連携しながら、サーバ、データの国内安全運用、IoT 時代への対応強化、世界的課題である DC の省エネ化に取り組んでまいります。



湯沢 IT コンテナフィールドイメージ 2

## ●平成 28 年 10 月 23 日に現地にて起工式を行いました

去る 10 月 23 日に湯沢町現地において、湯沢町長 田村 正幸 様をはじめ、湯沢町議会議員様 11 名、湯沢町役場関係者様、近隣関係者様、工事等関連業者様を交え起工式を無事に終えることができました。



起工式

## ●本データセンターの特徴

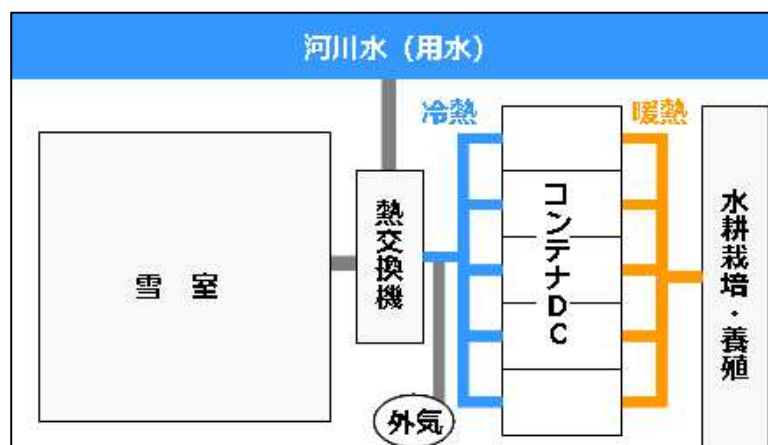
雪冷熱や外気冷却の DC の取り組みはアオス社とゲット社が関わった新潟県津南町での新潟県の事業である「雪冷熱活用データセンター立地事業」をはじめ、国内でも数件ございますが、本 DC では河川水（用水）を活用することによってより自然環境（暖冬・降雪不足等）に左右されない安定的な自然エネルギーの利用を実現します。

さらに、空調・電源効率の良いコンテナ DC で運用することで PUE（電力使用率）の値は 1.1 未満を目指します。雪、河川水、外気、コンテナの活用による DC は世界で初めての試みとなります。

また、コンテナ DC から出る廃熱を集めコンテナを活用した水耕栽培や養殖など地域の方々が活用できる設備も備えていく予定です。その他にも DC 内には蓄電池、非常用発電機を備えているため、コンテナ DC を加工して、一部に防災資機材・物資を格納し「IT 防災コンテナ」として地域の万一の備えとしてご提供させていただく予定です。



新潟県「雪冷熱活用データセンター立地事業」（津南町）



再生可能エネルギー活用の全体イメージ

## ●コンテナデータセンターとは

ゲット社が 2013 年より開発した、海上輸送ドライコンテナを改造し電源・空調を内蔵した DC です。1 コンテナにサーバラック 5 台（サーバラック 1 台あたり 30～40 台のサーバ収容）収容が可能となっております。一体型であるため簡単に移動・設置できるので災害時の移転も可能です。また、納期が最短 3 ヶ月と短く、津南町での事業でも 9 月契約、12 月設置を実現いたしました。今回の湯沢町はアオス社とゲット社によって埼玉県（さいたま市）、福島県（白河市）、新潟県（津南町）に次ぐ 4 拠点目のコンテナ DC となります。

## ●データセンターの地方分散

現在も日本の DC の 70%以上が首都圏に集中しております。総務省では首都直下地震への対策や IoT 促進に向けて DC の地方への分散・移転を推進しております。社会・生活の重要なインフラの一つである DC の国内での安全な運用は必須です。

特に湯沢町は新幹線で東京から約 1 時間 30 分、大宮から 1 時間以内と非常に交通アクセスが良く、新幹線停車駅から車で 10 分以内の交通アクセスであれば、緊急トラブル時の対応も問題無く、地盤も安定していることから最高の立地環境と考えられます。

## ●雇用・観光

DC の運用・管理をはじめ、周辺警備など地元雇用も検討しております。新たな IT 拠点を作ることで若者の県外流出対策に少しでも貢献できればと考えております。また、観光者の滞在・宿泊状況や人の流れを取得し本 DC でビッグデータ解析を行い、地元観光産業に貢献してまいりたいと考えております。

湯沢町には豊富な温泉と魅力的な宿泊施設、飲食店が豊富にあるため、DC の見学には商工会議所、観光協会とともに見学ツアーなどを計画し、湯沢町の魅力を PR していきたいと考えております。

## ●会社概要（アオスフィールド）

商号 : 株式会社アオスフィールド  
代表者 : 代表取締役 佐藤 文則  
所在地 : 〒950-0804 新潟県新潟市東区本所 1-13-18  
設立 : 1995 年 2 月  
事業内容 : 電気通信設備工事  
資本金 : 3,000 万円  
URL : <http://www.aosfield.co.jp/>

## ●会社概要（ゲットワークス）

商号 : 株式会社ゲットワークス  
代表者 : 代表取締役 天野 純  
所在地 : 〒338-0001 埼玉県さいたま市中央区上落合 2-3-2 新都心ビジネスプラザ 8F  
設立 : 2002 年 8 月（創業 1996 年 4 月）  
事業内容 : コンテナデータセンターの設計・製造・運営  
資本金 : 1,554 万円  
URL : <http://www.getworks.co.jp/>

### 【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ゲットワークス

担当 : 阿部

Tel : 0 4 8 - 8 5 7 - 0 7 1 5 (月～土 : 9:00～17:00)

E-Mail : [info@getworks.co.jp](mailto:info@getworks.co.jp) (24 時間受付)